

『障がい者スポーツの現場で理学療法士に求められること』

講習会番号【20913】

講師：前田慶明 先生（広島大学大学院医系科学研究科 講師）

日時：令和元年 8月24日（土）14:00～17:00（受付 13:30～）

会費：協会員 3,000円 非協会員 9,000円 協会員外 4,000円 学生可（下記まで連絡下さい）

場所：岡山医療技術専門学校 新館大講義室（〒700-0913 岡山県岡山市北区大供3丁目2-18）

定員：100名

【講師プロフィール】



＜学歴＞

博士（保健学）（神戸大学）

修士（保健学）（神戸大学）

学士（社会学）（佛教大学）

＜職歴＞

- ・兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院
- ・兵庫県立リハビリテーション西播磨病院
- ・広島大学大学院医歯薬保健学研究院 助教
- ・オーストリア Salzburger UniversitÄTsklinikum 研究員
- ・オランダ University of Groningen 研究員
- ・広島大学大学院医歯薬保健学研究科 講師

＜取得資格＞

- ・専門理学療法士（骨・関節系専門理学療法士 神経系専門理学療法士）
- ・日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー
- ・日本障がい者スポーツ協会公認 障がい者スポーツトレーナー
- ・日本障がい者スポーツ指導員（中級）
- ・日本義肢装具学会認定士

【概要】

障がい者スポーツは年々注目度が高まってきており、各競技にかかわる理学療法士も増加してきている。障がい者スポーツ競技者（以下；競技者）は、残存機能を最大限に活用して競技を行わなければならない、必然的に代償動作が生じるため、健常者とは異なる身体能力が必要であり、そのため身体への負荷も大きくなる可能性がある。また、障がい者スポーツ競技の中には、義足や車椅子などを使用するものもあり、このような用具が原因で発症する外傷も少なくない。そのため、障がい者スポーツのパフォーマンス向上や傷害を予防するためには、理学療法士として把握しておく内容があると思います。実際に、現場で選手や選手を支援するスタッフから様々なことが求められ、その場でアプローチし、解決することが必要となります。今回、障がい者スポーツの歴史をはじめとして、現場で理学療法士に求められることなどを皆様にご提供できればと思います。

【その他】

○必ず会員カードをご持参ください。

○生涯教育のポイントを申請しておりますが必ず認定されるものではありません。

○会場への車の乗り入れはご遠慮ください。近隣の駐車場を自費にてご利用ください。

○当日資料と会場準備の都合がありますので、事前に申し込みをお願いします。

【申し込み方法】

資料と会場準備の都合がありますので、ホームページ上からの事前申し込みをお願いします。

詳細は岡山県士会のHPでご確認ください。受付期間：7月14日（日）～8月23日（金）

【問合せ先】

岡山県理学療法士会 酒井孝文 Mail：t.sakai@tumh.ac.jp